

(3) 社会

平成23年(2011年)12月13日(火曜日)

元気な歌声、笑顔取り戻して



23日御殿場、24日三島 県内児童も共演

同合唱隊代表で指導者の千葉美貴子さんは「子どもたちは富士山とコンサートを頑張っている」と話す。震災直前の3月6日の定期演奏会でミュージカル「くるみ割り人形」を上演した後、練習場所も発表の機会も失った。

千葉さんによると、ほとんどの児童が自宅が津波被害に遭い、中には母親を亡くした子もいた。「子どもから笑顔が消え、歌うところまで気持ちがいかない状態だった」と精神

面の打撃を振り返る。夏ごろ三島側から発表会の提案を受け、皆で目標に向けて頑張ってみようと呼び掛けた。「子どもたちはまだ地震におびえ、津

東日本大震災で被災した宮城県石巻市の「石巻少年少女合唱隊」が23、24日に御殿場と三島市内で、震災後初となる発表会に臨む。三島市のみしまプラザホテルとNPO法人グラウンドワーク三島が、クリスマスのチャリティーコンサートとして発表の場を企画し、同合唱隊の児童と親ら約40人を招く。県東部の地元児童合唱団も共演し、応援の思いを歌に込める。

波が押し寄せてきた川を怖いというが、笑顔と歌声を取り戻しつつある」(千葉さん)。コンサートは御殿場高原時之栖の快諾も得て、2カ所で行うことが決まった。時之栖少年少女合唱団、三島少年少女合唱団、沼津少年少女合唱団も舞台で一緒に歌う。

震災直前の定期演奏会でミュージカルを上演した石巻少年少女合唱隊

開演日時は御殿場高原時之栖(電0550(87)3700)が23日午後5時半、みしまプラザホテル(電055(972)2121)が24日午後5時。